



記事編集：奥村 康治

2019年 「タイ学生訪日研修プログラム」

5月22日～5月31日



「タイ学生訪日研修プログラム」が5月22日～31日の10日間行われた。
今年はチュラロンコン大学から学生12名と教授1名が参加。

タイの学生と日本各地の大学の若者たちやホームステイを経験し交流を深め、日本の文化や生活体験などを含めてお互いの理解を深めることを目的としたプログラムである。

このプログラムでは、日本側から関西学院大学、大阪大学、名古屋の中津川ではホームステイを経験、東京では中央大学、埼玉大学など計約85名の人々がこのプログラムに参加してくれた。

5/22 今年は初めて関西学院大学との交流が実現。

タイでも日本同様高齢化の問題を抱えており日本の福祉の最先端の施設や日本の高度経済発展を下支えした人たちが生活する西成地区を関西学院生らと視察した。



夜には阪大生らと
回転すし屋での親
睦会を。

5/23 大阪大学訪問。

経済学部に加藤隼人准教授による「グローバル化と経済発展」の特別講義を受講。その後阪大生たちと大阪城を観光した。





5/24 中津川のゲストハウスで全員で宿泊。
地元の人たちとのB&Qパーティを行い、タイの学生
らは協力しながらタイ料理を作る。

中津川「妻籠」を観光





5/25～26 中津川でのホームステイ。



ホストファミリーが手作り料理を持ち寄りウエルカムパーティ。



5/28 中央大学訪問

経済学部 松浦准教授より「日本の中小企業における従業員代表制：同族企業と非同族の違いについて注目」とした特別講義を受け、チュラロンコン大学生からは携帯ソフトを使用して参加者を巻き込みながらタイの国情や生活感覚などを披露、交流をおこなった。

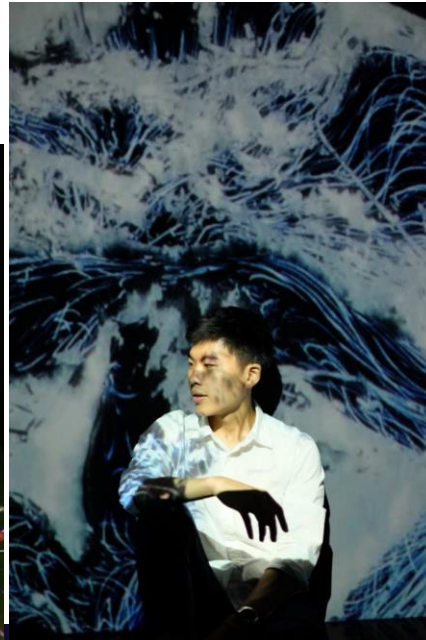
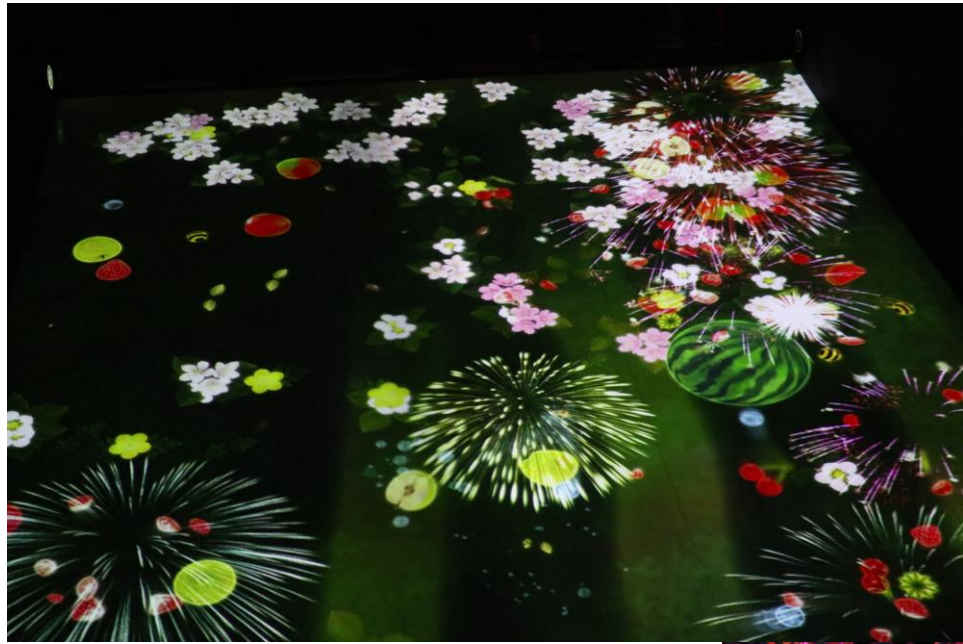


5/29 駐日タイ大使館を表敬訪問

大使のバンサーン・ブンナーク大使が玄関前で迎え入れてくれて1時間半にわたって日本とタイとの強い繋がりなど多方面のお話を聞くことができた。



世界的に注目を集めているチームラボ
を「チームラボ・ボーダレス」視察。



5/30 埼玉大学訪問

埼玉大学生からは日本の学生生活や日常について紹介、チュラロンコン大学も携帯ソフトを使っのタイの紹介をおこなった。その後、一同は小江戸で有名な川越の街を散策した。



2019年5月
「タイ学生訪日研修プログラム」
参加者



Somboon先生

